



特集

あぐり王国北海道

営農技術情報
女性部レシピ
理事会だより

2010
7

ja-asahikawa.or.jp

あさひかわ Vol. 51 平成22年7月1日発行 ■編集発行あさひかわ農業協同組合 管理部総務課 ■印刷(株)エー・アイピー農文協

平成22年
5月15日
新発売!!

本格そば焼酎「江丹別そば」新発売!

江丹別そばは風味が良く、甘みが豊富。
そんな江丹別そばを使用した
本格そば焼酎です。



販売価格: 1,400円(税込)



720ml

取扱店:Aコープ北野店、Aコープ江丹別店、農産物直売所あさがお

北緯43度
北の大地がつくりだす
「江丹別そば」

あさがお神楽店オープン!

平成22年7月17日(土) 10時
オープン!

穂の香
オープン3日間(17・18・19日)
限定メニュー
特別価格にてご提供!



オープニングセレモニー開催予定! 是非ご来店ください!



袋詰め上手にできました!



長田忠雄さん（JAあさひかわ青果物生産出荷連絡協議会会長）の圃場でターサイの栽培方法を聞いた後、収穫作業やターサイの袋詰め作業を体験した。



まず、ホクレンショップを訪れ、旭山動物園の動物がモチーフの袋に入った沢山の野菜を発見。その野菜が生産されている圃場を見学するということが同は移動。

あぐり王国北海道

の収録が旭正地区で行われました

HBCで毎週土曜日の午後5時より放送されている、「森崎博之のあぐり王国北海道」の収録が5月9日（日）旭正地区で行われ、5月22日（土）に放送された。

ターサイってこんな葉っぱなんだあ



ハウスがたくさん!



おいしい料理が山盛り!!!



3

農作業を終えた後は、長田さん宅で長田芳子さんと長田美佳さんに、ターサイや小松菜の手作り料理を作っていた。あぐり王国隊隊長の森崎さんをはじめ、あぐり王国隊の子供たちも「おいしい、おいしい」と大絶賛で楽しく食事。

番組を通じてクリーン農業の取り組みなどを広く消費者の方に伝えることが出来た。

目次

特集

旭正地区で収録!
あぐり王国北海道 **1**

宮農技術情報 **3**

女性部レシピ **6**

理事会だより **9**

表紙写真/北野地区:今井英夫さんのほ場

出発前にパチリ



水 稲

1 冷害危険期の水管理はぬかりなく!

冷害危険期を目前に万全の体制で臨んでください。畦畔や水口などの点検、水深板の設置などは大丈夫でしょうか。冷害危険期は品種間差がありますので、各自が確認し、止水で水深20cmを確保し寒さに備えましょう。

2 いもち病は早期発見が重要

昨年は広範囲にわたり、いもち病が確認されました。昨年発生しているほ場では水面施用剤の使用が効果的です。また、発生が確認されたら広がる前に防除を徹底してください。

3 出穂期の判断

ほ場を観察し、出穂した茎の割合で判断します。穂が少しでも見えると出穂と判断します。

出穂始:5~10%

出穂期:40~50%

出穂揃:90%以上

出穂期の判断が誤れば病害虫防除のタイミングを逸することになります。各ほ場ごとを正確に確認しましょう。

出穂始~出穂期までは概ね3~4日程度を要します。出穂が始まると、カメムシやいもち病の被害を受けやすい時期に入ったといえます。発生予察と防除には細心の注意を払ってください。

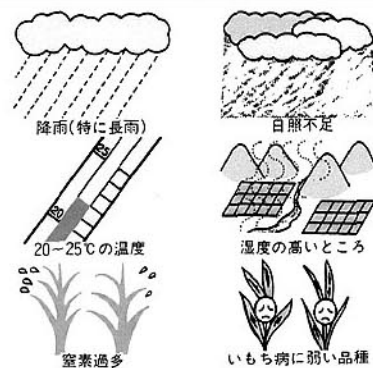
4 病害虫の防除

カメムシの被害を特に受けやすい期間は乳熟期~糊熟期(出穂後7~20日)です。出穂後のカメムシの発生予察は各自がこまめに実施し、発生状況を把握しましょう。防除は回数ではなく質(タイミング・方法)が大きく影響します。畦畔の草刈りなど、水田周辺の環境整備を行うことも重要です。

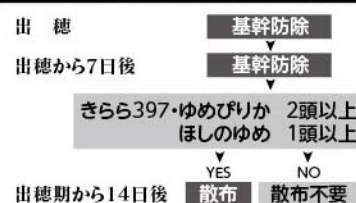
5 出穂期以降の土壌水分

出穂期以降の水管理は登熟の良否に大きく影響します。特に出穂期直後の開花期は最も「水」を必要とする時期です。たん水状態を保ちましょう。開花・受精が終了したら出穂後25日ころ(穂かがみ期ころ)までは間断かんがいを実施します。

いもち病が出やすい条件



モニタリングを利用したカメムシの防除体系



豆 類

病害虫防除

(1) 大豆べと病

多雨・多湿な条件で蔓延します。6月~8月が多雨傾向の予報であることから、好適な条件になることが予想されます。

初発の確認と品種や要防除水準にしたがい防除してください。

(2) 大豆・小豆の茎疫病

本病は、ほ場が多水分な条件で多発し、7月中旬以前に発病すると被害が大きくなります。6月~8月が多雨傾向の予報であり、短期間に雨量が多くなることも懸念されます。

常発地では簡易明渠等の排水対策に努めましょう。

発生してからの薬剤防除は効果が劣るので、発病前から有効な薬剤による防除を開始してください。薬剤散布はなるべく薬剤が株元にかかるようにしてください。

(3) 大豆の斑点細菌病、小豆の褐斑細菌病

少発生のうちに抜き取りを励行してください。

本病の汚染拡大防止のため、中耕・除草は晴天時に行ってください。

(4) 大豆のマメシクイガ

昨年も発生が多かった地区では越冬密度は高いものと推察されます。

そのため、前年被害が目立った地域・ほ場では注意が必要です。

防除は、莢伸長期(莢長2~3cm)で産卵初発期からふ化最盛期にかけて7~10日間隔で2回程度薬剤散布を行ってください。

防除にあたっては、残効期間の長い合成ピレスロイド剤、産卵期間の後半には莢内の幼虫に対する防除効果の期待される有機リン剤を主体に、莢に薬剤が到達するようにていねいに散布を行ってください。

(5) 大豆の菌核病、小豆の菌核病・灰色かび病・炭そ病

本病は、開花期以降が多湿な条件の場合に多発します。6月~8月が低温・多雨傾向の予報であり、開花期の不順な天候で多発する可能性が高いです。

菌核病や灰色かび病は、低温により開花期間が長びくため、多湿条件が続く場合には特に注意が必要です。

施肥管理対策

(1) 大豆の開花期追肥

開花期に根粒の着生数を確認し、窒素の追肥の判断を行ってください。

開花期に5株程度(10個体)を掘り上げる
1個体当たりの根粒数を数える
10個未満 開花期に窒素成分10kg/10a追肥
10個以上 追肥なし

根が湿害を受け、葉が黄化している場合は、窒素を含んだ葉面散布剤を指定濃度で3~5日おきに3回程度散布するか、尿素の1%液を1回葉面散布しましょう。

小 麦

●穂水分測定による簡易的な成熟期予測法

収穫時の降雨による品質の低下や収穫遅れによる穂発芽を回避するため、ほ場毎に成熟期を把握し適期収穫することが重要で

- ・出穂期後25~30日目(積算気温450~480℃)頃に、穂を20本刈り取り水分を測定することにより、収穫時期を判断することが出来る。
- ・早い時期に成熟期(水分40%)の予測ができ、収穫作業計画樹立に役立つ。

園 芸

今後注意が必要な病害虫・生理障害

灰色かび病

灰色かび病は寄生範囲が広く、ほとんどすべての植物で発生します。主に枯死部から侵入し、徐々に健全部を侵し茎葉が溶けるように腐り、さらに病気が進行すると灰色のカビに覆われます。

低温(20℃前後)多湿を好むので、雨が多くて日照が不足しがちな時期に発生が多くなります。そのため、雨天でも換気を行い湿度の低下に努めるとともに、ほ場観察により早期に防除することが重要です。また、発生部位はほ場外へ持ち出すようにしましょう。

フザリウム菌による病害

土壌中のフザリウム菌により発生します。様々な作物で発生し、しおれや根腐れなどの症状を示します。特に、ほうれんそうでは7~8月の高温期に発生が多く、は種後の立ち枯れ症状の他、下葉から黄化・萎凋が起り、枯死に至ります。

連作により発生が助長されるため、ハウス内輪作により耕種的防除に努めましょう。また、被害が大きい場合は土壌消毒(土壌還元消毒や薬剤による消毒)を行い防除しましょう。

コナガ

アブラナ科に寄生し、5月中下旬頃から産卵を始め、7~8月に発生の盛期(幼虫は8月中旬頃)を迎えます。発育が早く、繁殖力が旺盛なため、高温時や多発時は食害が早く進むので注意が必要です。

モンシロチョウやヨトウガと同時防除が可能です。薬剤抵抗性が発達しているため、同一薬剤の連用は避け、ローテーション防除に努めましょう。

ハダニ類

高温・乾燥条件で発生が多く、主に下葉がカスリ状に黄化し、徐々に拡大します。微少な害虫なため肉眼で確認できない場合は虫眼鏡等による確認が必要です。高温下では繁殖が早く急激に増加するので、初発を見逃さないようには場観察に努め、早期防除に努めましょう。

生理障害

これからの時期は、高温による葉焼けや強日照による果実の裂果等の障害の発生が多くなります。換気や遮光により作物の生育に応じた温度管理を行いましょう。また、これらの障害は急激な環境変化により発生が助長されるので、曇天が続いた後の晴天等には注意しましょう。

畜 産

1 暑熱時の飼養管理(乳牛)

一般に乳牛が高温ストレスを感じ始めるのは気温20℃位からです。気温が上昇するにつれて呼吸数や血流が増加し、エネルギーが余分に消費され、消化機能が低下し採食量が低下します。暑熱時における飼養環境、飼養管理上の留意点を十分考慮し、生産性の向上と疾病の予防に努めましょう。

(1)体感温度を下げる

日射、気流、湿度等の影響で体感温度は変化します。牛の体感温度を低下させるよう、畜舎環境を整えましょう。

牛体に直射日光や反射光が当たらないように、日よけやひさし等を設置します。

牛舎内の暖まった空気を外に出せるよう空気の流れをつくり、牛体に風を当て体感温度を低下させます。

畜舎内を乾燥した環境にします。ぬれた敷料は交換し、畜舎内に気流を起こして湿気を外に排出します。

(2)飲水量を十分に

暑熱時は特に、清潔かつ新鮮な水をいつでも飲める環境作りが大切です。

汚れ、飼料残渣を掃除し、常に新鮮な飲水を可能にします。

ウォーターカップ、給水器の水量を確認し、十分な水を供給します。

(3)飼料給与の工夫

暑熱時は良質で繊維含量の少ない粗飼料を給与するようにします。良質な粗飼料は第一胃の熟生産量が少なくなり体温上昇を防ぎます。刈り遅れで繊維含量の多い粗飼料は、消化による熟発生量が増加し、採食量が低下します。

飼料給与は数回に分けて行い、夕方から夜間に重点的に給与することが効果的です。

2 口蹄疫侵入防止の徹底を

口蹄疫の侵入を防ぐために、防疫の強化を図りましょう。

(1)農場の出入口には、消石灰散布等による車両の消毒ゾーンを設置しましょう。

(2)畜舎の出入口には、踏み込み消毒槽を設置し、汚れた場合には直ちに交換しましょう。消毒効果を高めるために、泥や糞便等の汚れを洗い流してから消毒を行いましょう。



炊飯器で作るケーキ



材料

ホットケーキミックス…200g
人参(すりおろしたもの)…適量(1/3本程度)
かぼちゃ…適量(短冊切りにし、ひとつかみ程度)
卵…1個
牛乳…100ml
甘納豆…1袋
サラダ油…大さじ1

作り方

①ホットケーキミックスを炊飯器に入れ、人参・かぼちゃ・卵・甘納豆・サラダ油・牛乳を入れて混ぜる。
②ごはんを炊く時と同じ要領で炊飯スイッチを入れ、炊けたら10分程蒸らして出来上がり。

黒豆どんめし



材料

黒豆どん…100g
米…450g
梅干し(中)…1個
黒米…20g(いれなくてもよい)
塩…10g
白ごま…適量

作り方

①米を研ぐ。
②黒豆どん、梅干し、塩を入れて、普通通りの水加減ですぐに炊く。
③仕上げに白ごまをかけて出来上がり。

口蹄疫から北海道の畜産を守る

日本では平成12年より10年の間発生が確認されていなかった口蹄疫が、4月20日宮崎県において確認されました。

依然、感染は拡大を続け、6月15日現在289例の発生により、感染した牛、豚合計19万頭のと殺処分が行われ、最終的には30万頭に達すると予想されています。

口蹄疫とは、人間には感染せず、牛、豚、鹿など偶蹄類(蹄が二つの動物)が空気感染する疫病であり、発熱、食欲不振、泌乳障害、口・蹄・乳房に水疱、潰瘍が見られ、一旦感染すると畜産農家は壊滅的な打撃を受けることとなります。

現在、北海道では感染は確認されていませんが、口蹄疫の侵入を防ぐために畜産農家では、敷地及び畜舎への立入禁止や消毒の徹底等防疫対策に万全を期していますが、一般の方々については、畜産農家の敷地や畜舎へ無断で立ち入らない、動物園や駅、空港に設置してある消毒マットでしっかり消毒を実施することが大変重要であります。

北海道の畜産を守るため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



農薬散布によるトラブルを避けるため、 農薬散布の基本技術を守り、 適正防除に努めましょう!!

地域一体となって対策を考えましょう!

散布農薬の見直しや隣接ほ場の収穫予定日を確認し合う等、農薬飛散防止のための意識をより一層高めましょう。

散布しようとする作物以外に農薬がかからないよう最善の努力を!

風の強い時を選んで散布
農薬飛散の最大の要因は風です。

散布の位置と方向に注意
農薬は対象とする作物だけにかかるよう、できるだけ作物の近くから散布しましょう。

散布機の圧力は適切に
圧力が高すぎると細かい粒子が発生し、飛散しやすくなります。

散布量は適切に
散布量が多くなるほど飛散する割合も増えます。

適切なノズルを選びましょう
一般的なノズルは薬液の粒子が小さく、浮遊し飛散しやすいので、ドリフト低減ノズルに切替えることも効果的です。

散布機の洗浄を丁寧に
前回使用した農薬が残っていると、登録外の農薬が収穫物に残留する危険性があります。

決められた農薬使用基準を守りましょう!

使用前には農薬のラベルに書かれている適用内容を確認し、散布できる作物や使用量・濃度、使用時期そして総使用回数は必ず守りましょう。

より飛散しにくい剤型を選択していくことも必要です!

農薬の飛散は散布粒子が小さい程おこりやすくなるので、粒剤等の剤型に代えることでも効果があります。

わくわく農感塾

5月23日(日)、JAバンク食農教育応援事業の一環として企画された、わくわく農感塾のJAあさひかわ地区の募集に38名(大人19名、小学生以下19名)が参加、実施された。



札幌を早朝に出発し、直売所「あさがお」に到着。水口専務の挨拶により開校式を行い農感塾のスタート。植付編・収穫編と年2回開催予定の今回は植付編。じゃがいもの植え付けと、田植え体験が中心となった農業体験ツアー。

永山地区:田村さん宅にて奥さんから種芋(キタアカリ)の植え付けの実技指導を受けて、早速畑の中へ。グループごとに畝を決めて植え付け終了。その後、ほうれん草ハウスで、ほうれん草の収穫体験。お土産を沢山いただいて昼食会場へ。



「あさがお」2階会議室で昼食。メニューは2種類のおにぎり作り体験と食べ比べ。各自でラップにのせてもらったご飯をおにぎりにして試食。田村さんのほうれん草に山川さんのお漬物。それに豚汁がついた簡単な昼食でしたが、作業の後ということで、お代わりも。ほしのゆめ・ななつぼしの食べ比べでは、僅かの差で軍配は、ほしのゆめでした。



午後は、永山地区:山川さん宅で田植え体験。畦道を裸足で歩いて圃場へ。山川さんの指導のもと、1列となって田植え体験。初めての体験で楽しそうに苗のお代わり下さいと云う声があちらこちらから。5枚のマット分を植え終わり、これで順調に育てば60kgの収穫が出来る予定。



参加者宅には、既にバケツ稲セットが送られていましたが、山川さんのご好意により苗をプレゼントされ、皆さん自宅でもチャレンジ。その後、加藤さん宅圃場で機械による田植えを見学。機械でスイスイ植えられていく苗を見て、手植えの大変さを実感。「あさがお」で閉校式の後、9月の収穫を楽しみにしながら、帰途へ。



神居基幹支所年金友の会 チューリップ・芝桜・知床2泊3日研修旅行

6月2日(水)から4日(金)の2泊3日の日程で、会員18名の参加により道内研修旅行を実施した。初日は、各地区を巡回し、午前7時30分に秋山基幹支所長ら職員に見送られ神居金融支所を出発し、まず上湧別チューリップ公園を見学した。今年は、例年になく気温が上がらず、開花が遅れていたため、ちょうど満開で最高の鑑賞となった。その後、宇登呂の知床グランドホテルに到着。二瓶副会長の挨拶の後、宴会がはじまり、旅の話や温泉の話題など楽しい会となり、多くの参加者がゆっくりと温泉につかり日頃の疲れを十分に癒し、1日目の日程を無事終了。2日目は、知床自然センター、遊覧船、知床五湖、摩周湖をそれぞれ見学。その後、川湯観光ホテルでの宿泊となった。3日目は、東藻琴の芝桜公園を訪れ、皆さん壮大で綺麗な開花に感激。その後、端野町で昼食をとり、石北峠を經由し、帰途に着いた。

参加者は、天候に恵まれ旅行先もよかったこともあり、終始笑顔で満足した表情で、事故もなく大変有意義な研修となった。



平成21年度 JA自動車共済損害調査事業優秀組合表彰を受賞

6月15日(火)、平成21年度JA自動車共済損害調査事業を総括し、全国共済連北海道本部がJA自動車共済損害調査事業優秀JAに対して贈る表彰状が、旭川自動車損害調査サービスセンターを通じて山本代表理事組合長に手渡された。

本表彰は、自動車共済の事故処理の迅速性等をポイント化し評価されたもので、当JAは、道内10JAに贈られる優秀組合賞を受賞、また個人部門では、本所金融共済部事故サービスセンターの定免光祐主査が、個人表彰最高位の最優秀審査員賞を受賞した。



旅行センターから旅行説明会のご案内

**23,000トンの豪華客船
新・にっぽん丸クルーズと
箱根空中散歩の旅**

旅行期間 9/23(木)～9/26(日)
旅行代金 148,000円 旭川発着

人気の豪華客船の
ツアーをご説明いたします。

日時 7月28日(水)
14:00～15:30
場所 JAあさひかわ本所
参加費 無料
JAあさひかわ旅行センター TEL 31-3188
※お電話でご予約をお願いします。



【退職】お世話になりました

日付	職 責	氏 名	役 職
6.30	調査役	杉山 文男	北野給油所調査役
	主 査	廣瀬 史子	永山金融支所 貯金共済課主査

【異動】

日付	職 責	氏 名	新役職	旧役職
7.1	係	荒屋敷るみ	試用期間を解く。管理部経営管理課係	管理部経営管理課係 試用期間
	係	信太 健太	試用期間を解く。経済部営農企画課企画 外郭組織担当係	経済部営農企画課企画 外郭組織担当係 試用期間
	係	日野原聖也	試用期間を解く。経済部青果課係	経済部青果課係 試用期間
	係	滝川 大	試用期間を解く。経済部農産課係	経済部農産課係 試用期間
	係	稲場 雄哉	試用期間を解く。経済部米穀課係	経済部米穀課係 試用期間
	係	松本 亜美	試用期間を解く。旭正金融支所貯金共済課係	旭正金融支所貯金共済課係 試用期間
	係	吉岡 真弓	試用期間を解く。豊岡金融支所融資相談課係	豊岡金融支所融資相談課係 試用期間
	係	山本 朋佳	試用期間を解く。旭川中央金融支所貯金共済課係	旭川中央金融支所貯金共済課係 試用期間
	係	菅井 優香	試用期間を解く。北部金融支所貯金共済課係	北部金融支所貯金共済課係 試用期間
	係	青木 文香	試用期間を解く。神楽金融支所貯金共済課係	神楽金融支所貯金共済課係 試用期間
	係	佐々木弥南	試用期間を解く。神居金融支所貯金共済課係	神居金融支所貯金共済課係 試用期間
	係	菊地 将徳	試用期間を解く。北野営農センター係	北野営農センター係 試用期間
	係	宮本 一輝	試用期間を解く。北野金融支所貯金共済課係	北野金融支所貯金共済課係 試用期間
	係	矢田紗耶佳	試用期間を解く。北野金融支所貯金共済課係	北野金融支所貯金共済課係 試用期間
	係	秋葉 玲奈	試用期間を解く。春光台金融支所係	春光台金融支所係 試用期間

住宅ローン相談会 開催のご案内

8月21日(土)の午前9時から午後2時までの日程で
住宅ローン相談会を開催致します。

ご相談を希望される方につきましては、
最寄の下記金融支所まで
お気軽にお越しください。

旭川中央金融支所
豊岡金融支所
東光金融支所
神居金融支所
北野金融支所

INFORMATION

経済部からのお知らせ

7月31日(土)、中間棚卸監査のため下記の事業所が休業致しますので、ご協力をお願いします。

各営農センター全店	休	業
西神居事業支所(購買事業)	休	業
江丹別支所(購買・生活事業)	休	業
Aコープ北野	休	業

※各給油所及び農産物直売所「あさがお」は平常営業致します。

平成22年度

『上川中古農機・ 自動車展示即売会』 の延期について

7月上旬に予定しておりました、展示即売会
につきまして、宮崎県の口蹄疫の発生により
他地区同様延期となりました。今後は終息
状況を見ながらの判断となりますので、決定
次第お知らせ致します。

理事|会|だより

第3回 理事会

平成22年4月28日(水)

協議事項

1. 理事の報酬の配分及び支給方法について
2. 退任理事に対する退職慰労金の支給及び支給日について
3. 基幹支所運営委員会の開催及び理事の補欠選任の日程について
4. 監事による決算監査の回答について
5. 大口貸付について
6. 平成22年度生産資材・農産物等の配送運賃について
7. 平成22年度借入金の限度額について
8. 行政庁に提出する業務報告書及び連結業務報告書について
9. 役員研修について

報告事項

1. 平成21年度全国農業協同組合中央会の監査報告及び処理
末について
2. 内部監査の実施報告について
3. 平成22年3月末事業実績(子会社含む)について
4. 地区内営農状況について
5. 平成20年度加工米最終精算について
6. 平成22年度米播種前契約(2・3者契約)推進状況について
7. 平成22年度農作業利用料金について
8. 平成22年3月暴風雪被害状況について
9. 平成22年度米地域間調整後の配分一覧表について
10. 戸別所得補償制度をめぐる情勢と組織討議資料について
11. 平成21年度近文台演習場等周辺農業用施設設置助成事業に
ついて
12. 中国人研修生の入国不許可決定について
13. 神楽営農センター改修工事事務スケジュール等について
①暴風雪被災ハウス復旧緊急対策事業実施要領の制定について
②米麦等の自主保管マニュアルの一部変更について
15. 農家経営対策の取組みについて
16. 組合員懇談会の意見集約について
17. 人事異動について
18. 有価証券の取得について
19. その他

第4回 理事会

平成22年5月31日(月)

協議事項

1. 大口貸付について
2. 北海道信用農業協同組合連合会及び株式会社JA北海道情報
センターに対する出資について
3. 農業協同組合検査指摘事項報告書提出後の改善状況等について
4. ティスクロージャー誌について
5. 基幹支所運営委員合同研修会の開催について
6. 給与改訂について
7. 夏期手当の支給について

報告事項

1. 道による農業協同組合検査について
2. 平成22年4月末事業実績(子会社含む)について
3. 地区内営農状況について
4. 平成23年使用水稻種子当初申込について
5. 平成22年度米戸別所得補償モデル事業加入申込について
6. 平成22年度米上川IRT搬入等の申込状況について
7. 平成21年度北海道米(うるち米)啓発普及事業報告について
8. 平成21年～22年度近文台演習場等周辺農業用施設(貯蔵施設)
備品入札及び本工事完成日・助成事業実績報告等について
9. 神楽営農センター改修工事入札結果及び完成予定日について
10. 平成22年度新規需要米(米粉用米)取組みについて
11. 米・水田政策に係る上川地区組織討議資料報告(原案)について
12. そば焼酎「江丹別そば」について
13. 農産物直売所「あさがお」のホクレンショップ北部店への出店
について
14. 組合員懇談会意見の回答について
15. 第4次農業・農協中期3カ年計画の策定スケジュールについて
16. 平成22年度第2四半期余剰金運用方針及びリスク情報について
17. 内部監査の実施報告について
18. 消費者契約米の事務処理について
19. 消費者契約米の事務手続きに係る監事監査の結果について
20. その他



おくやみ

誰んで故人のご冥福を
お祈り申し上げます。

4/2	高木 芳子 さん	旭川中央地区朝日(中央地区)農事組合
4/20	湯野 正美 さん	永山地区14区農事組合
4/27	河崎 チヨ さん	旭正地区共栄3栄農事組合
	成川 松夫 さん	旭川中央地区その他(北部)農事組合
	三浦 繁夫 さん	神居地区共栄1農事組合
5/8	百嶋なみゑ さん	旭正地区愛宕農事組合
5/14	岩井 清 さん	永山地区永山14区農事組合
5/29	川尻 久子 さん	旭川中央地区神楽岡農事組合

JA ASAHIKAWA
あさひかわ
(平成22年5月末実績)

組合員数

正組合員	2,478 名
准組合員	25,947 名
合 計	28,425 名

概要

出 資 金 残 高	1,950 百万円
販 売 取 扱 高	360 百万円
生産資材供給高	712 百万円
給油所供給高	676 百万円
生 活 供 給 高	120 百万円
貯 金 残 高	96,934 百万円
融 資 残 高	18,743 百万円
長期共済保有高	2,001 億円